資料9

地方創生第2幕「新たな総合戦略」の概要

令和2年7月30日
「消費者庁新未来創造戦略本部」開設

徳島は宣言する
VS東京

項　目

１「とくしま人口ビジョン（2020年策定版）＜概要＞

２「ｖｓ東京『とくしま回帰』総合戦略～未知の世界への挑戦～」＜概要＞

▶【基本目標１】ひと　　～　「未来を担うひとの流れ」づくり　～

▶【基本目標２】しごと　～ 地域を支える「魅力的なしごと」づくり ～

▶【基本目標３】子育て　～ 結婚・出産・子育て「希望がかなう環境」づくり ～

▶【基本目標４】まち　　～ 安全・安心「持続可能な社会」づくり ～

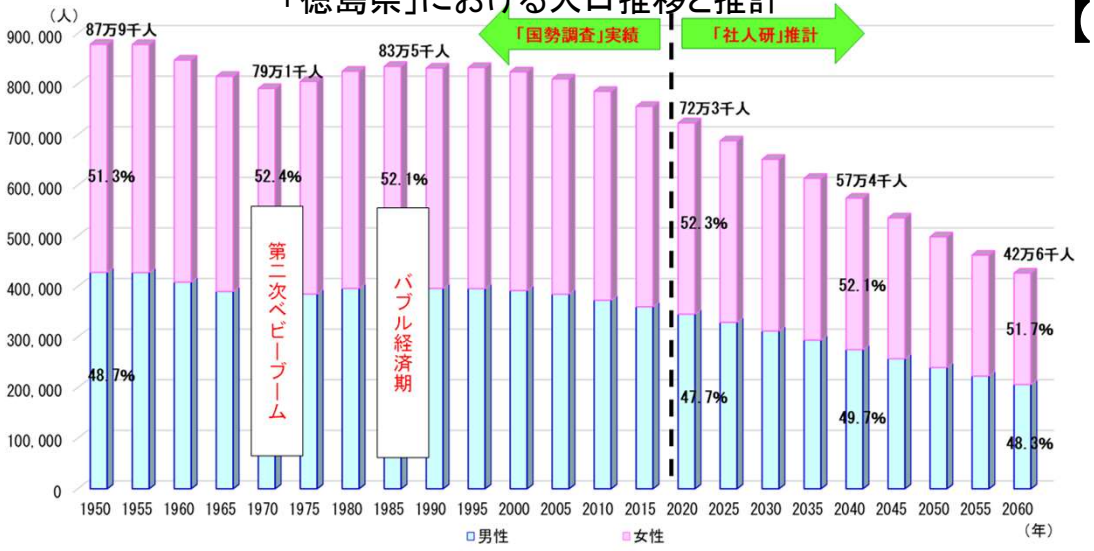
３　新型コロナ禍での地方創生第２幕

1　とくしま人口ビジョン（2020年策定版）＜概要＞

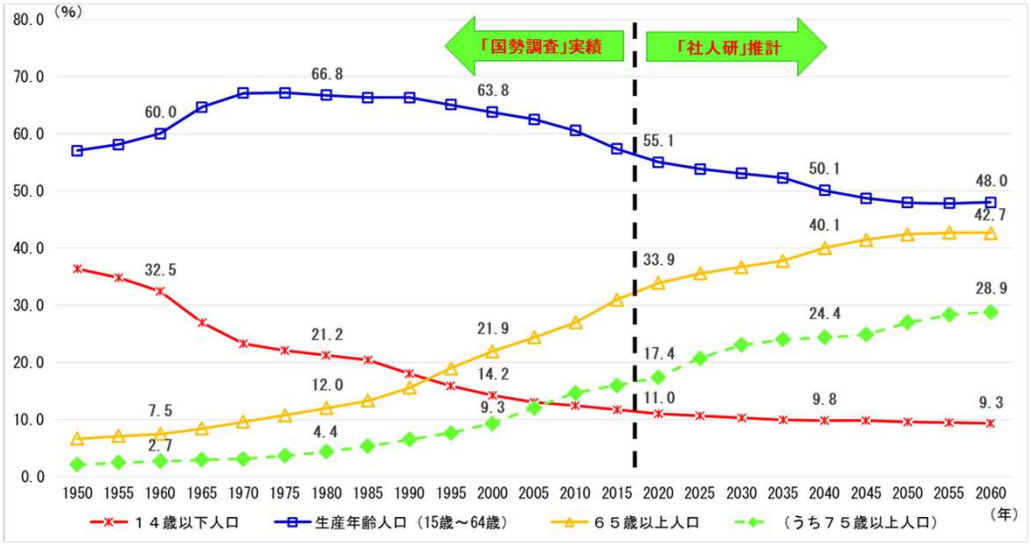
（１）　徳島県における人口の現状

ｉ　人口推計

「徳島県」における人口推移と推計



年齢階層別（4区分）」の人口推移と推計



【国立社会保障・人口問題研究所の推計】

・「総　人　口」
　：2025年（令和　7年）：70万人を下回る
　　2040年（令和22年）：60万人を下回る
　　2050年（令和32年）：50万人を下回る
　　2060年（令和42年）：**約42万6千人**

・「年少人口（14歳以下）」
　：2020年（11．0%）　⇒　2060年（　**9．3%**）

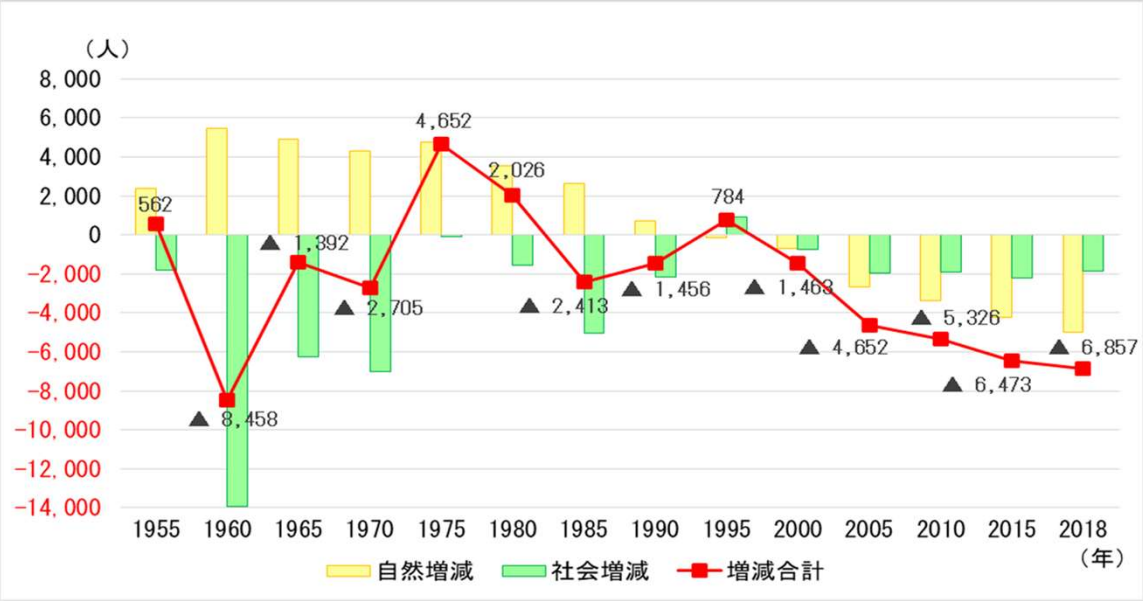
・「生産年齢人口（15歳～64歳）」
　：2020年（55．1%）　⇒　2060年（**48．0%**）

・「65歳以上人口 」
　：2020年（33．9%）　⇒　2060年（**42．7%**）

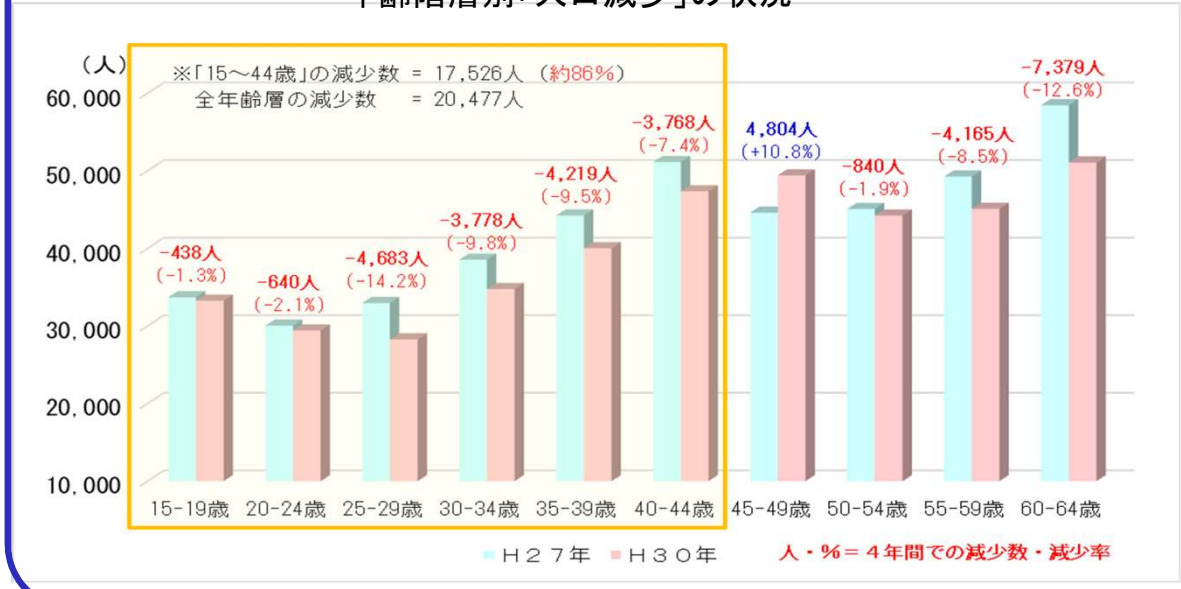
「うち75歳以上 」
　：2020年（17．4%）　⇒　2060年（**28．9%**）

ii　人口減少の現状

「自然動態」・「社会動態」・「人口減少」の推移



年齢階層別「人口減少」の状況



【徳島県「人口移動調査結果報告書」】

○直近4年間（2015年(H27)～2018年（H30））
平均で**約6,500人の減少**
（自然動態：約4,700人
社会動態：約1,800人）

・高齢化の進行に伴い**「死亡者数」が微増傾向**

・**女性の転出超過が多い**傾向（56%）

・最も多い「転出先」は**「近畿地方」**

○年齢階層別分析（H27-H30比較）

・**「15歳～44歳」**人口を捉えると、
減少数全体の約86%を占めている。

・年齢階層別では**「25歳～29歳」の減少幅が最も高い**（△14.2%）

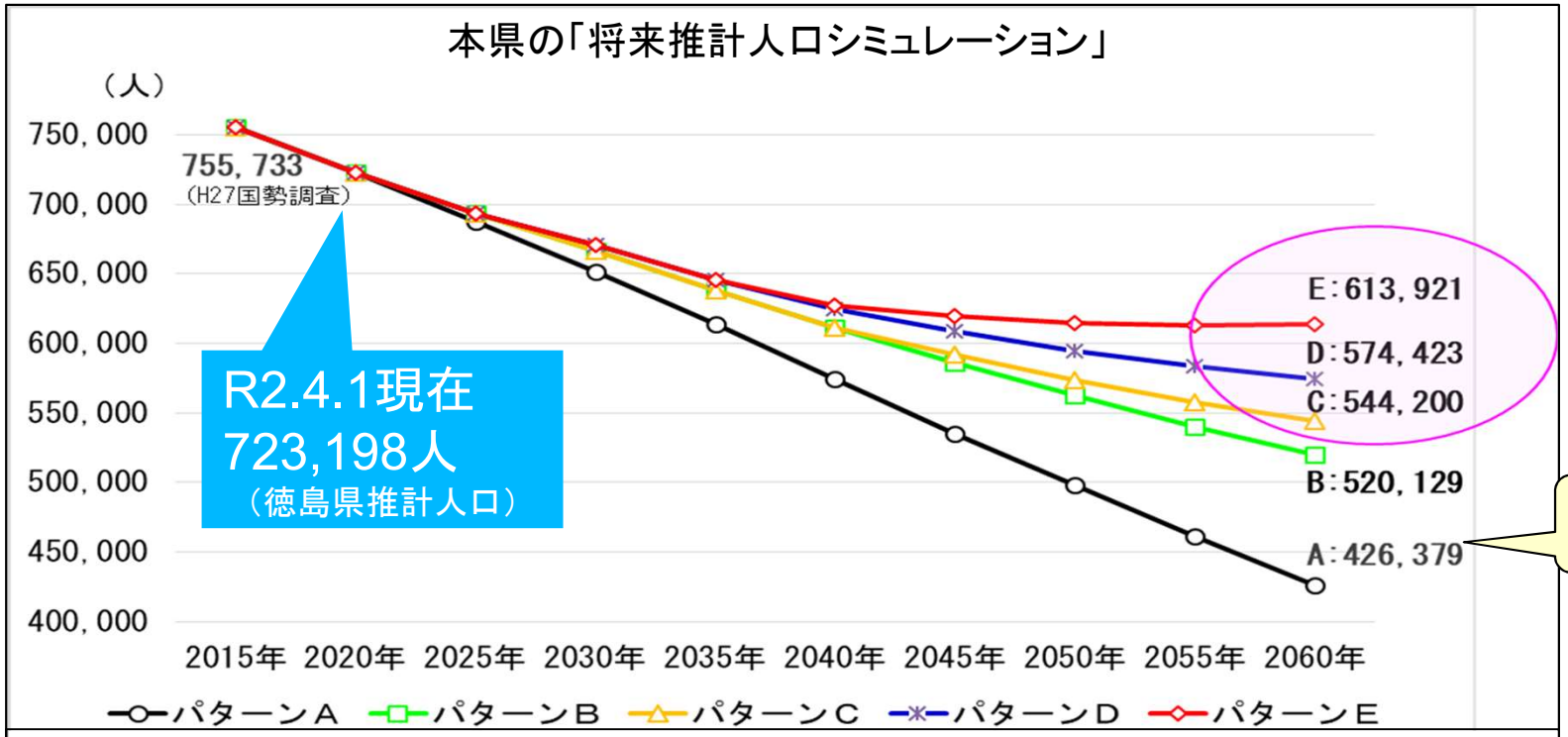
・生産年齢人口では、「45歳～49歳」人口を除く「全ての年齢階層」で減少

（２）　人口の将来展望と目指すべき方向性

ｉ　目指すべき「本県の総人口」

～「総人口の目標」～

★２０６０年に、「５５万人～６０万人超」の人口水準を確保！



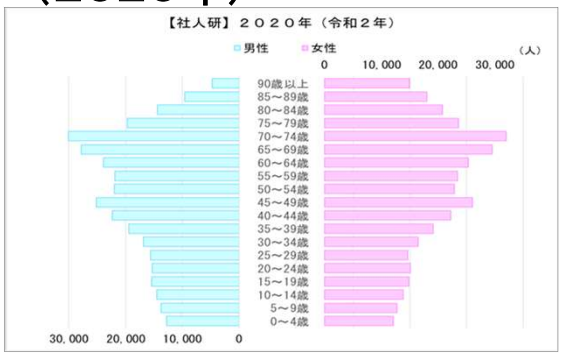
パターンＡ：	国立社会保障・人口問題研究所の推計（Ｈ３０年）に準拠
パターンＢ：	合計特殊出生率が上昇　（2025年以降：1.80、2040年以降：2.07） 転入数と転出数が均衡　（2030年以降：均衡）
パターンＣ：	合計特殊出生率が上昇　（2025年以降：1.80、2040年以降：2.07） 転入数が転出数を上回る　（2030年以降：均衡、2040年以降：1,000人超過／年）
パターンＤ：	合計特殊出生率が上昇　（2025年以降：1.80、2030年以降：2.07） 転入数が転出数を上回る　（2030年以降：均衡、2035年以降：1,000人超過／年、2040年以降：1,500人超過／年）
パターンＥ：	合計特殊出生率が上昇　（2025年以降：1.80、2030年以降：2.07） 転入数が転出数を上回る　（2030年以降：均衡、2035年以降：1,500人超過／年、2040年以降：3,000人超過／年）

ii　目指すべき「人口構造」

～「目指すべき方向性」～

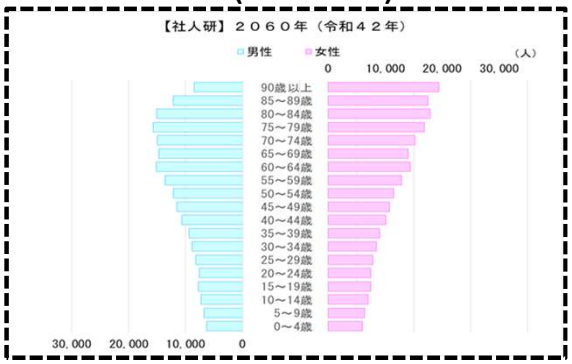
★人口ピラミッドのプロポーションを意識した「持続可能な人口構造」を構築！

（2020年）

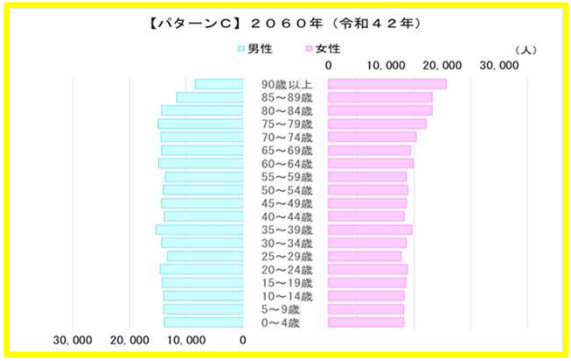


（2060年）

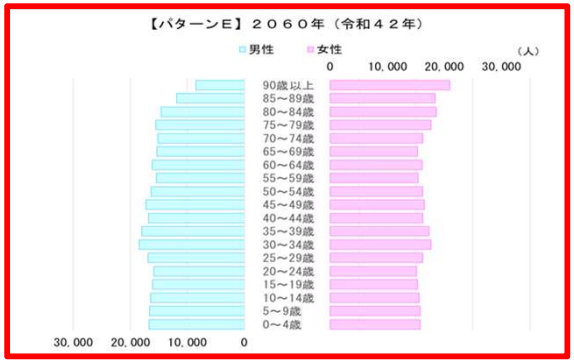
（パターンA(社人研)：42万人）



（パターンC：54万人）



（パターンE：61万人）



【3つの目標設定】

★「生産年齢人口（15歳～64歳）」の構成比率「50%以上」を確保！
★若者を中心に、「15歳～44歳」人口の構成比率「30%以上」を確保！
★合計特殊出生率の算定基礎となる「15歳～49歳」女性人口の現状水準「17%台」を確保！

ⅲ　「自然動態」の改善

～「自然動態」の改善に向けた目標～

★２０２５年（令和７年）に、結婚や出産に関する希望がかなう場合の
「出生率（希望出生率）１．８」を目指す！

※結婚や出産については、個人の考え方や価値観が尊重されることが大前提
であり、この目標は個人に対するものではない。

◆目指すべき方向性◆

○【「結婚～出産～子育て」のあらゆるステージを応援する社会の実現】

⇒　子育てトータルサポートのさらなる充実

⇒　高齢者も含め、地域で子育てを支え合うコミュニティの実現

○【徳島発！多様な「働き方改革」の実装】

⇒　「Society5．0」を実現する未来技術を活用した「長時間労働の是正」や「ワーク・ライフ・バランス」の確立など、安心して子育てできる環境の整備

○【アクティブシニアをはじめ、全ての人々が健康で活躍できる社会の構築】

⇒　全国トップクラスの「健康寿命県」の実現

⇒　高齢者、障がい者、外国人など、多様な人材の活躍

ⅳ　「社会動態」の改善

～「社会動態」の改善に向けた目標～

★２０３０年（令和１２年）までに、
「転入・転出者数の均衡（社会増減ゼロ）」を目指す！

※目標達成を図る上で、５年後の２０２４年度（令和６年度）実績において、
「転出超過数１，０００人」を下回る水準を目指す！

※　「６５歳以上・７５歳以上」人口がピークアウトし、５年単位での「人口減少率が５％以上」に拡大する「人口減少加速時代」が到来する２０３０年（令和１２年）までに、「転入転出者数の均衡」を実現し、「持続可能な人口構造」への転換を目指す。

◆目指すべき方向性◆

○【社会減の主要因である若者の「とくしま回帰」加速】

⇒　県内高校、高等教育機関卒業後の「県内定着率」の向上

⇒　県外進学した大学生など「20歳～24歳」の若者への対策強化

⇒　魅力的な就労・生活環境の発信など、女性へのアプローチ「女性目線」の対策強化

⇒　「東京圏」に加え、「大阪圏」への対策強化

2　「ｖｓ東京『とくしま回帰』総合戦略～未知の世界への挑戦～」＜概要＞

（１）　基本姿勢

ｉ　第2期「総合戦略」の位置づけ

「とくしま人口ビジョン」で新たに描いた将来展望の実現に向けた２０２０年度から５か年(2020年度～2024年度)の人口減少の克服と持続可能な地域づくりのための施策の方向性を位置づける計画

第１期総合戦略（2015（H27）～2019（R1））

H27.7　全国に先駆け
「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」策定

- 東京一極集中の是正
- 人口減少の克服

「とくしま人口ビジョン」で描く将来展望の実現

取組成果と課題を踏まえ

第2期総合戦略（2020（R2）～2024（R6））

R2.3
「vs東京『とくしま回帰』総合戦略
～未知の世界への挑戦～策定

2つの国難打破

- ①【人口減少】東京一極集中加速
- ②【災害列島】激甚化・頻発化

「とくしま人口ビジョン(2020策定版)」で新たに描く将来展望の実現

地方創生の加速　→　一億総活躍社会の実現　→　日本創生へ

ⅱ　「横断的・重点的」取組み

New！

SDGsの取組み推進

「SDGs」を原動力として「地方創生」を推進し、誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある地域社会を実現

SDGs17のｺﾞｰﾙ

Society5．0の実現

「Society5．0」実現に向けた環境整備を進め、未来技術を活用した地域課題の解決を強力に推進

（出典：内閣府）

Society5.0ｲﾒｰｼ

地方創生の基盤をなす人材の育成

「ふるさと教育」等の実施により、地域に「誇りと愛着」を持つ人材を育成

地方創生人材育成ｲﾒｰｼﾞ

若者、女性、大阪圏への「効果的・戦略的」対策強化

「若者」、「女性」に焦点を当てた取組みの強化、「大阪圏」へのアプローチの強化など、ターゲットを明確にした魅力的な情報発信

大阪圏への戦略的情報発信ｲﾒｰｼﾞ

（３）　基本目標

４つの基本目標　KPI：370

【基本目標１】「未来を担うひとの流れ」づくり

目　標

● 転入・転出者数 ：2030年均衡へ

（ア）「住みたい・つながりたい」を実現！「とくしま回帰」の推進
（イ）次代の地方創生を担う人材の育成
（ウ）「とくしま回帰」を呼び込む拠点の更なる確保

【基本目標２】地域を支える「魅力的なしごと」づくり

目　標

●雇用創出数：5年間で5,000人

（ア）未来につながる「地域産業」の実装
（イ）世界に誇る「とくしまブランド」の強力展開
（ウ）好機をとらえた観光誘客の更なる推進
（エ）未来を切り拓く「ひと」づくり

好循環

【基本目標３】結婚・出産・子育て「希望がかなう環境」づくり

目　標

●希望出生率：1.8（2025年）

（ア）多様な希望をかなえる「きめ細やか」で「切れ目のない」支援
（イ）多様な希望に寄り添った「子育て環境」の実現
（ウ）きめ細やかに手をさしのべる社会の実現

【基本目標４】安全・安心「持続可能な社会」づくり

目　標

●Society5.0の実装に向けた取組件数：5年間で25事例

（ア）「Society5．0」の実装
（イ）「SDGs徳島モデル」循環とくしま・持続社会の実装
（ウ）全世代・全員活躍「ダイバーシティとくしま」の実現
（エ）安全・安心を実感！「皆が笑顔で暮らせる」社会づくり
（オ）地方創生の礎「強靱とくしま」の実現

地方創生の礎となる
安全・安心「県土強靱化」を新たな柱に！

「横断的・重点的」取組み

- ＳＤＧｓの取組み推進
- Ｓｏｃｉｅｔｙ5.0の実現
- 地方創生の基盤をなす人材の育成
- 若者女性大阪圏への効果的・戦略的対策強化

全世代の人々が輝く「持続可能な社会」の実現

【基本目標１】ひと　～「未来を担うひとの流れ」づくり～

「２０歳～２４歳」の若者への対策をはじめ、魅力的な就労・生活環境の発信など、女性目線でのアプローチ、さらには、東京圏に加え、本県からの進学・転出者数の多い「大阪圏等」を対象にした施策の強化を図り、さらなる「とくしま回帰」を推進

●主な施策【■重要業績評価指標（ＫＰＩ）】

● **「若者」「女性目線」「大阪圏」の視点での取組みを充実・強化し、「情報発信」→「移住相談」→「魅力実感」→「移住実現」の各ステージにおける移住支援施策の“切れ目のないサポート”を展開**

【■移住者数（累計）：('18)1,402人 →('24)1,900人】
【■「とくしま若者回帰アンバサダー」委嘱者数（累計）：('18)－ →('24)120人】

「とくしま若者回帰アンバサダー」委嘱式

● **「徳島ファン」を掘り起こし、多様な人材のスキルと、市町村が有する課題とのマッチングを図るための多様な取組みを展開**

【■関係案内所での交流イベント参加者数（累計）：('18)－ →('24)250人】
【■「徳島ファンバンク」へのファン登録者数（累計）：('18)－ →('24)60人】

「徳島ファン」マッチングサイト

● **「ふるさと」のよさや強みを伝えるとともに、子どもたちのキャリアプランニング能力を高め、持続可能な地域社会の創り手育成につながるキャリア教育等により「ふるさと徳島」への誇りを培う取組みを推進**

【■高校におけるインターンシップの実施率：('18)100% →('24)100% 】
【■あわっ子文化大使・高校生サポーターの活動参加人数：('18)130人以上
→('24)130人以上】

キャリア教育：「小学校でのものづくり出前講座」

【基本目標２】しごと　～地域を支える「魅力的なしごと」づくり～

「徳島の強み」と「未来技術」を最大限に活用し、「地域の稼ぐ力」を高めるとともに、やりがいを感じることができる「魅力的なしごと」と「雇用機会」を創出し、「住みたい・働きたい」と思える地域社会を実現

●主な施策【■重要業績評価指標（ＫＰＩ）】

●地方大学・地域産業創生事業により、次世代ＬＥＤ等を活用した新製品を開発し、県内の光関連産業の活性化を図ることで雇用創出を推進

【■光関連産業の雇用創出数(※)(累計)：('17) 11,200人 → ('24)14,600人】

※工業統計調査(経済産業省)による従業者数

ポストLEDフォトニクス研究所

●工業技術センターに５Ｇ技術活用支援拠点、中央テクノスクールに５Ｇエンジニア育成拠点をそれぞれ開設するなど、Ｓｏｃｉｅｔｙ５．０の実現に向けて、全国に先駆け「ローカル５Ｇ環境」を整備

【■５Ｇ技術活用支援拠点による新技術・製品開発の支援　：('20)開設】

スマートファクトリーイメージ

●東アジアを重点地域として、チャーター便や定期便の誘致による観光誘客に取り組むとともに、世界にはばたく「とくしまブランド」の確立を目指し、県産農林水産物等の輸出を拡大

【■県内への外国人延べ宿泊者数：('18)116,230人 → ('24)202,000人】

【■農林水産物等輸出金額：('18)12.9億円 → ('24)24億円】

県産農産物の海外展開

【基本目標３】子育て　～結婚・出産・子育て「希望がかなう環境」づくり～

「結婚～出産～子育て」のあらゆるステージを応援する社会や、高齢者も含めた地域で子育てを支え合うコミュニティの構築をはじめ、多様化する価値観に応じたライフスタイル・ワークスタイルの確立など、「子育ての喜びを実感できる環境」「安心して子育てができる環境」を構築

●主な施策【■重要業績評価指標（ＫＰＩ）】

● **「徳島県次世代はぐくみ未来創造基金」を設置し、徳島県の未来を創造する次世代の人材に向け、県民の結婚、妊娠・出産、子育てを支援する取組みを推進**

【■男女の出逢いの場等におけるカップル成立数(累計)：('18)755組 → ('24)2,600組】
【■待機児童の解消：('18)33人 →('24)0人】　など

マリッサとくしま

● **仕事と子育てを両立できる職場環境の整備に向け、周りの人や子育て支援サービス、ツールなど保護者を取り巻く周囲に頼りながら楽しみを感じつつ行う育児（チーム育児）を普及推進**

【■チーム育児応援企業数（累計）：('18)－ → ('24)５０事業所】

チーム育児イメージ

● **意欲のある高齢者の人材育成を行うとともに、保育現場への就労を支援する「県版『保育助手』制度」を推進し、アクティブ・シニアの保育現場での就業を支援**

【■「保育助手」雇用施設数（累計）：('18)－ → ('24)70施設】

保育現場イメージ

【基本目標４】まち　～安全・安心「持続可能な社会」づくり～

Ｓｏｃｉｅｔｙ５．０の実装による地域課題の解決や新たな取組みの積極的展開を図るとともに、県民の健康維持、県土強靭化という「地方創生」基盤の確立により、安全・安心に暮らすことができる地域社会を創造

●主な施策【■重要業績評価指標（ＫＰＩ）】

●**市町村が実施する、未来技術を活用し住民生活の利便性向上や地域の課題解決を図るプロジェクトを支援することにより、徳島県における Society5.0実装モデルを構築**

【■Society5.0リードエリア数（累計）：('18)－ → ('24)３エリア】

Society5.0イメージ

●**アクティブシニアが主役となる「フレイルサポーター」を養成し、主体的にお互いの健康状態を確認し合う、県民総ぐるみによる「フレイル予防作戦」を展開。また、アクティブシニアがコミュニティの中核を担い、集落の活力維持のために積極的に取り組む地域を「アクティブシニア集落」として認定し、アクティブシニアの活躍を推進**

【■フレイルサポーター数：（'18）－ → ('24)300人】

【■過疎地域等におけるアクティブシニア集落の認定数(累計)：('18)－→('24)10集落】

フレイルサポーター養成

●**近畿及び四国内の交流基盤となる四国横断自動車道（徳島ＪＣＴ～阿南間）の整備を促進**

【■四国横断自動車道（徳島ＪＣＴ～徳島東間）の整備：('21)供用】

【■四国横断自動車道（徳島東～阿南間）の整備　：('20)徳島東～津田間の供用】

徳島JCT完成予想図

3　新型コロナ禍での地方創生第２幕

現状【新型コロナウイルスによる影響】

○「新しい働き方」の社会実装が促進
- ・テレワークが当たり前に！
  4月の都内導入企業割合62.7%（前月＋38.7）

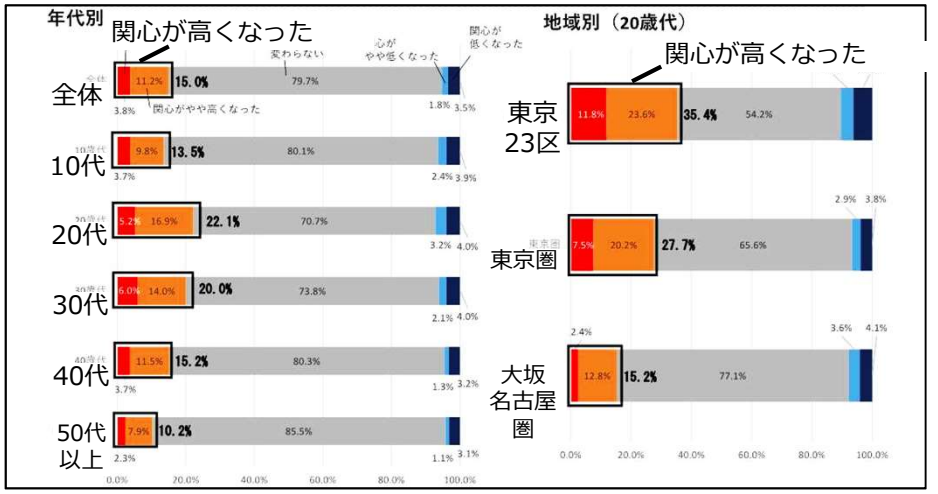
○大都市部への過度な人口集中によるリスクが顕在化
- ・緊急事態宣言に伴う休業要請
- ・従業員の雇い止め、内定切り、アルバイト先の喪失

U・Iターン、地方での転職を希望（R2.5:36.1% →R2.9：65.8%）

大学の退学を検討（20.3%）

※就職情報サイト調査　※学生団体調査

【内閣府】新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査
今回の感染症の影響下で、地方移住への関心に変化はあったか？



年代別では20歳代、地域別では23区に住む人の地方移住への関心増

東京都の人口がR2.7月以降8か月連続で転出超過に！　（総務省）住民基本台帳人口移動報告

○「規制改革」が特例・時限的に飛躍的に進展

【例】【オンライン・電話診療】

新型コロナウイルスにより
安全な医療機関受診が困難に

・初診からのオンライン・電話診療
・服薬指導もオンライン・電話診療
などの特例

【タクシー事業者による有償貨物運送】

・外出自粛でタクシー客激減↓
・店内飲食自粛で配送ニーズの増↑

タクシーが一定の条件下で
有償の飲食等運送の特例

→10月より恒久化へ

【遠隔授業】

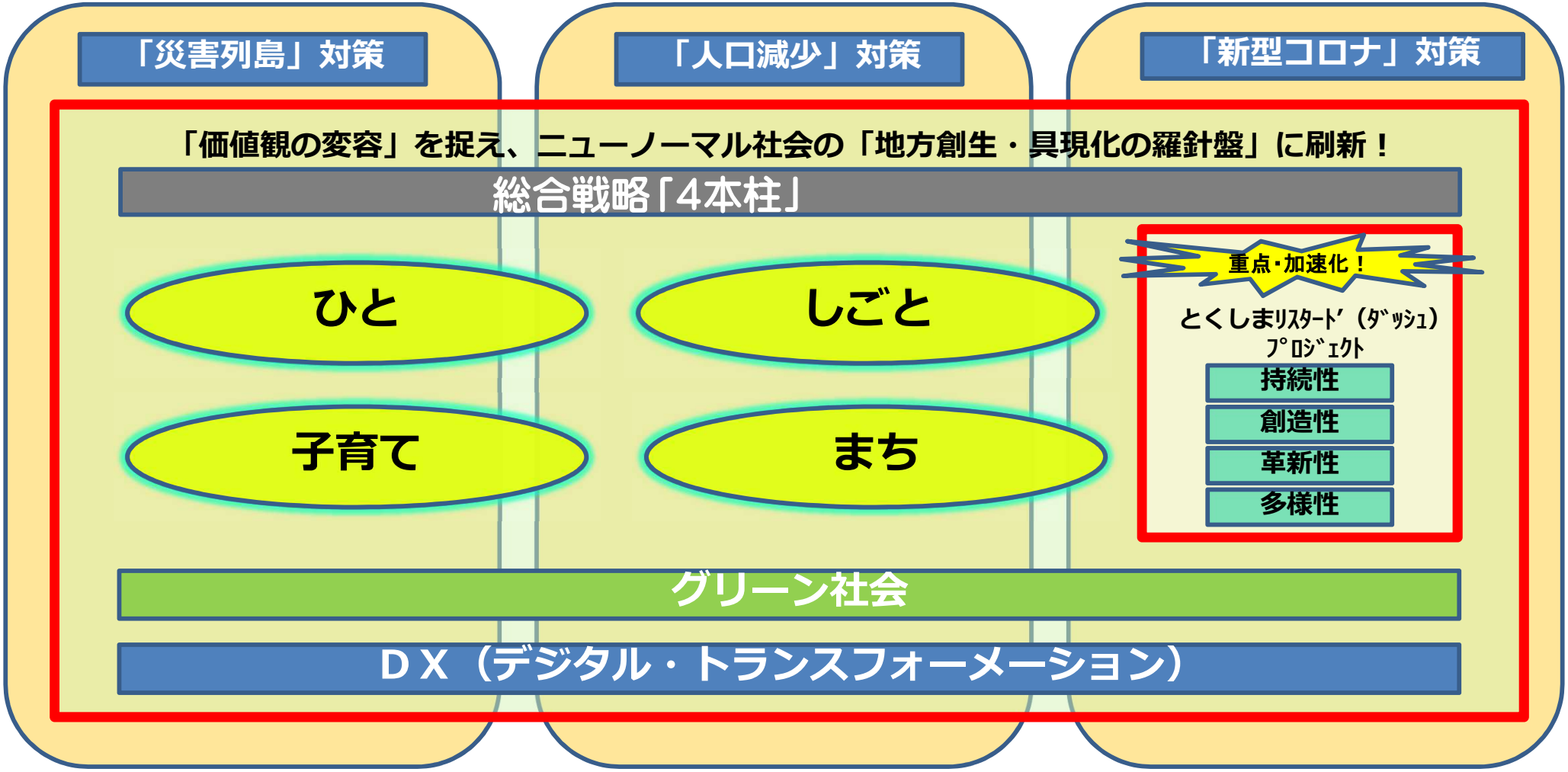
臨時休業の長期化により面接授業
による授業計画の実施が困難

自宅による遠隔授業等
弾力的な運用による
学修機会の確保

都心・若者を中心とした価値観の変容
「コロナに強い新次元の分散型国土」創出が国の方針へ！

地方創生第2幕の「さらなる進化」を加速化！

「３つの国難」打破へ！「ＤＸ」　「グリーン社会」を基盤として、総合戦略の進化を加速化！



「新次元の分散型国土」を徳島から実現へ！

「地方創生」を牽引！

「ｖｓ東京『とくしま回帰』総合戦略」第２幕の着実な推進！

WITHコロナからアフターコロナへ！地方創生の実践・加速化！
「とくしまリスタート’（ダッシュ）！プロジェクト」の展開！

新型コロナ禍による価値観の変容を捉え、リスタートを図った本県の地方創生施策を、「持続性」「創造性」「革新性」「多様性」各分野において重点的に加速化！

「持続性」提案
「暮らし」・「住まい」・「働き方」・「グリーン社会」地方回帰の受け皿創造により、持続性の高い地域づくりを牽引！

•みんなでリスタート！＃徳島移住促進事業（政創）	20,000千円
•「#徳島」“アフ”ーケーション実践展開プロジェクト（政創・南部・西部）	24,000千円
•「未来につなぐ集落再生プロジェクト」推進事業（政創）	14,700千円
•とくしまビジネス創造ハブ拠点事業（商工）	4,000千円
•水素エネルギー「新時代」展開加速事業（危機）	70,700千円

「革新性(ＤＸ)」展開
アフターコロナ時代の処方箋！ＤＸを強力に推進し、「新たな日常」を実装！

•ローカル５Gプロジェクト加速事業（経戦）	118,000千円
•とくしま版ＤＸ加速！デジタル人材育成事業（政創）	1,900千円
•徳島ものづくりDX推進事業（商工）	15,000千円
•「３Ｄ・ＶＲショールーム」実装プロジェクト（商工）	10,000千円
•５G活用！スマートファーマー育成事業（農林）	10,000千円

「創造性」結集
徳島の「クリエイティブ」や文化の魅力を結集！オフライン×オンラインによる情報発信の積極展開！

•「＃徳島」実践！とくしま魅力発信プロジェクト（政創）	42,000千円
•歴史の絆を新たなミライへ！首都圏で「阿波とくしま」魅力発信事業（政創）	10,000千円
•「吉野川・あわ文化」を巡るとくしま文化観光推進事業（未来）	69,000千円
•グランドオープン博物館“驀進（バクシン）”事業（未来）	18,000千円
•次代へ継承・文化芸術創造事業（教育）	30,000千円

「ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ(多様性)」推進
先が見通せない社会に光射す！まちの活力を取り戻し、「誰一人取り残さない」社会を実現！

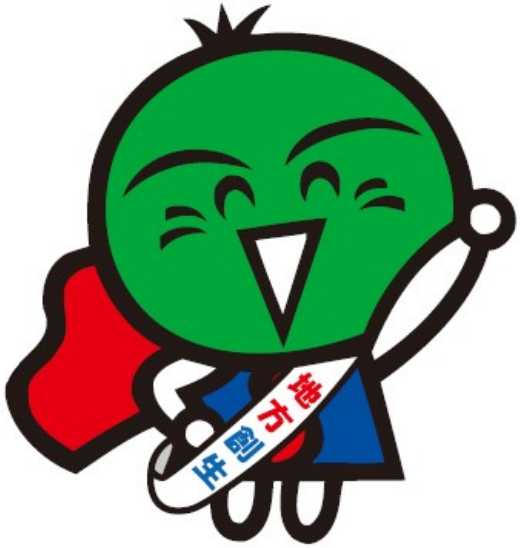
•世界とつながる！消費者行政・消費者教育国際連携ネットワーク強化事業（危機）	40,000千円
•ダイバーシティとくしま実装事業（未来）	4,000千円
•男女共同参画総合支援センターデジタル化実装事業（未来）	9,000千円
•WITHコロナ時代の心のケア支援事業（保福）	10,548千円
•「エシカル甲子園」プロジェクト（教育）	10,000千円

地方創生のさらなる進化を加速！「新次元の分散型国土」を徳島から実現！

「課題解決先進県・徳島」の誇りを胸に、「一歩先の未来」を具現化し、全国へ発信！

新たな“価値観”

新たな“処方箋”



地方創生のさらなる進化を加速化！
挙県一致で「地方創生」の実現へ！